

松山市立久米中学校（２年生）

令和２年１１月１６日（月）

久米中学校２年生２６９人が、「仕事語り部講座」に取り組みました。

久米公民館の協力を得て、地域にある事業所を中心に２１名を講師に迎え、製造業やサービス業など、現場で働く方々から仕事の厳しさや楽しさなどを直接聞きました。

＜生徒感想＞

（家具・建具職人）

僕はものづくりが好きで、今回興味を持って参加しました。講師の先生は、技能グランプリにも出場されていて、とても高いレベルの作品を見せていただきました。将来は、自分だけのオリジナルなものを制作できる職人になりたいと思いました。

（スポーツ指導者）

僕は今、校外のクラブチームでバドミントンをしています。講師の方から、自分が大切にしている礼儀や態度のほかに、今を楽しむことや感謝の気持ちを持つことも大切だと教わりました。僕を支えてくれている多くの人に感謝しながら、今を全力で楽しみ、恩返しできたらいいなと思いました。

（警察官）

自分の指紋を調べたり、護身術を教わったりと普段できない体験ができました。警察署の中にはたくさんの部署があり、それぞれが責任をもって仕事をする事で町の治安が守られていることも分かりました。大変そうだけどやりがいのある仕事だなと思いました。

